

通信

NO. 82
2019年11月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-409-4177

今月のスケッチ

ホトトギス



庭の片隅に“ホトトギス”が咲いた。今年は、異常気候でちょっと遅い開花だった。

スタ
コラ

笑いのある会社

柿本和人

先日、尊敬する人生の先輩から飯をおごってもらった時の話。先輩は休みのとき、テレビをみるのが好きだという。

どんなジャンルがお好きですか？と、尋ねると、お笑い番組、とりわけ、明石家さんまさんのものがお気に入りだという。

さんま、と言えば、お笑い界

のBIG3。おしゃべり怪獣。ブラックデビル。ヤングオーオーの司会者だ（古っ）。

わたしは、タモリのゆるい深夜テレビや、たけしが奇抜な格好をしてドライアイス？の煙をスタジオ中にまき散らすのを見るのが好きで、それほど、さんまはみていなかった。

しかし、改めて考えてみると、いまさらながら、さんまのトーク力は、凄い。

テーマを与えて、若手芸能人に自分の体験を語らせ、それに相槌をうちながら話をどんどん膨らませていく。

テーマが「とんでもない失敗談」だったとしても、さんまの的確なツッコミで、話している正にそのとき、リアルタイムでそれは過去のオモロい話に昇華されていく。

もし、こんな人が上司にいたら、その会社はどんどん成長するだろう。

なにせ、さんまは、若手の話を聞いて、それを本人も気づいてなかった笑いに変える能力を持っているのだ。他者から何かを引き出す力が半端ない。

これは仕事に関しても通用するに違いないと思うからだ。

実はだれでも、自分の話を聞いてもらいたい。でも、自分の話なんてつまらないし、笑えない、失敗ばかりだし、暗くなるし…。それでも、聞いてもらいたいものなのだ。

だって、それは認めてもらう

コスモス味く



ことだから。どんなことでも、認めてくれる、そんな上司になりたいものだ。

もっとも、なにせテレビ番組である。

巧妙な編集作業のおかげで、われわれが思う、オモロい、人を傷つけない、理想的なさんま像を視聴者は見せられているのかもしれない。

それでもコミュニケーションのお手本として、さんまの番組はとても勉強になると思う。

飲ミニケーションも少なくなかった時代である。ときには、コーヒータイムでもいいから、会社のみんなを集めて、仕事以外のテーマで話し合ってみてはどうだろうか？

一人でさんまの役割をするのは大変だろうから「盛り上げ役」「雰囲気がまずくなったら話題を変える役」などと役割分担して。そこは、チームプレイで。

笑いのある会社は、のびのびと成長していける。そう信じている。

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。



映画好きの山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

ムトゥ 踊るマハラジャ



監督：K・S・ラビクマール
出演：ラジニカント

ミーナ
センディル

1995年 インド

南インド・タミル語映画のスーパースターである主演がラジニカントの豪華絢爛な娯楽作品。

ミュージカル映画のインド版である。

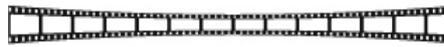
日本でも98年に大ヒットした作品で、題名どおり映画全般に踊りが散りばめられ見る者を幸せにする作品である。

大地主ラージャーの屋敷で働くムトゥは、ラージャー専属の執事でありボディガードだった。

ある日芝居を見に行ったラージャーは、劇団の女優ランガに一目惚れする。

ところが地元のヤクザが舞台に乱入し、ラージャーはムトゥにランガを連れて逃げるように命じる。

追っ手を振り切った二人は、いつしか言葉の通じない州まで来てしまうのだが…。



くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

「桜を見る会」って何?! 「来年中止」って何?!



安倍晋三首相が主催する「桜を見る会」は、11月8日の参院予算委員会で日本共産党の田村智子参院議員が取り上げて以来、野党の追及チームが結成され、税金の無駄遣い、政治と予算の私物化との批判が沸き上がっていた。

当初、菅官房長官は、「功績、功労があった人を招く、公的行事で意義あるもの」と述べ、ある政府高官は「桜というがもう冬だ。いつの時期の話だ」揶揄していた。

しかし、各メディアも連日報道し、安倍晋三後援会から850人もの後援会員が招待され、

前日には、「安倍晋三後援会桜を見る会前夜祭」が開かれていることなどが報道されると、突然、来年の「桜を見る会」中止を発表。安倍首相は、中止は「私が判断した」と一方的に発表した。

こうした急転直下の「来年中止」に対して、テレビキャスターのO氏は、「後ろめたいから、やめちゃうんだって思われても仕方ないと思う」とコメントした。

しかし、別の政治ジャーナリストT氏は、「危機管理という点では、非常に優れた内閣だ」とコメントした。

はてさて、あなたはどう思いますか。



編集後記

今年もあと少し。あっという間に1年が過ぎる。

世の中の動きも目まぐるしく展開している感じがする。

しかし、何が大事で、何が目くらましか、と、本質を見極めることが、ますます大事になっているように思う。

2019年 我が社(施設)、私の 3大ニュース 募集!!

2019年の皆さんの3大ニュースを募集します。

奮ってお寄せいただければ幸いです。よろしく願います。

FAX 092-409-4170

Eメール kuma@b-souken.com

*「3大ニュース」をお寄せいただく場合、必ず、お名前を記載してください。掲載時の匿名及び仮名については、その旨お知らせください。